

市長年頭あいさつ

あけましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、素晴らしい一年の幕開けを迎えられたこととお慶び申し上げます。

2021年は、あの震災から10年という節目の年でした。復興事業は最終段階を迎えており、一部残っている事業を今年こそ完了させるべく、全力で取り組んでまいります。

昨年は、コロナ禍に対応してワクチン接種や経済対策に取り組む難しい一年であった一方、前向きな出来事もたくさんありました。

全国規模の防災イベント「ぼうさいこくたい2021」では災害の教訓を後世に伝え、これ以上は誰一人犠牲にしないという決意を新たにしました。被災地釜石として「防災教育のまち」を全国に発信しました。また、開催期間中には「復興支援感謝のつどい」を行い、まちの復興に尽力していただいたアドバイザーの皆様にご感謝を伝えることができました。

残念ながら、カナダ対ナミビア戦を開催することは出来ませんでした。ラグビーメモリアルマッチとして「釜石シーウェイブス対コベルコ神戸スティーラーズ」を開催しました。選手らの果敢なプレーから、スポーツのもたらす感動や、ワンチームでチャレンジすることの大切さを感じていただけたと思います。

本年も取り組むべき課題は多くありますが、第六次釜石市総合計画の掲げる「一人ひとりが学びあい 世界とつながり未来を創るまちかまいし」という将来像に向けて進んでまいります。そのため、まずはコロナウイルス感染症の克服を目指さなければなりません。2月からはワクチンの3回目接種を開始する予定ですので、ぜひ皆さんの協力をお願いいたします。

さらに、震災復興の総まとめとして、数多くの議論から得られた教訓や被災21地区のまちづくり協議会の活動も記録した、震災誌および復興記録誌を作成します。

本年は寅年。釜石は虎舞文化の根付いたまちです。「虎は千里行って千里帰る」と言われ「威勢の象徴」「（漁に出て）必ず帰ってこられる縁起物」として敬われてきました。今年も、勇壮な虎舞のように活力あるまちを目指し、市民の皆様とともにまちづくりに取り組んでまいります。

釜石市長 野田武則



第25回 釜石市郷土芸能祭

入場
無料

日時 1月30日(日)
開演13時 開場12時30分

場所 市民ホールTETTO ホールA

出演団体

「一戸の山伏神楽」高屋敷神楽（一戸町 県指定無形民俗文化財）

「北海道・北東北の縄文遺跡群～御所野遺跡～」世界遺産登録記念

神楽が盛んな一戸町の中でも、高屋敷神楽は多数の演目を保持していることで群を抜いています。平成27年3月には鶴住居を慰問し、神楽を披露していただきました。



桜舞太鼓

桜の花びらが「舞い踊る」様子をイメージした、一糸乱れぬ勇壮で華麗な撥さばきが特徴で、創作太鼓にも力を入れています。



八雲神楽

別名を中妻神楽、大天場神楽^{たけ}といい、早池峰^{おあつくぬい}の大償神楽や岳神楽、宮古の黒森神楽とは違う拍子とされています。



大石虎舞 「屋形遺跡」国史跡指定記念

近松門左衛門の浄瑠璃『国性爺合戦』^{こくせんやかつせん}の中の「虎退治」である和藤内^{わとうない}と虎の戦いが見ものです。昭和27年から^{あまてらすみおや}天照御祖神社式年大祭に参加しています。

小川しし踊り（市指定文化財）



明治15・16年に上郷村火尻から習得した鹿踊りで、現在は小川の山神社などに奉納されています。

タイムスケジュール（目安）

13:00	開会の挨拶
13:15	八雲神楽
13:35	桜舞太鼓
14:00	高屋敷神楽（権現舞）
14:20	小川しし踊り
14:45	休憩
14:55	高屋敷神楽（鐘巻き御寺）
15:40	大石虎舞

※来場の際はマスクの着用の他、検温・手指消毒にご協力をお願いします

問い合わせ 市文化振興課 文化財係 ☎27-5714

岩手大学 地域連携フォーラム in 釜石

岩手大学などの活動の成果や課題の発表を通じ、ポストコロナ時代の地域連携・課題解決を考えるフォーラムを開催します。

●日時 2月3日(木)13時～16時30分

●場所 釜石市民ホールTETTOホールB

●内容

・釜石キャンパス学生によるイベント活動報告
・講演（有）小島製菓 代表取締役社長 菊地広隆さん
・釜石高校生徒による研究成果発表
「フジラからみた海洋資源についての考察」
「虎舞の歴史・系統」

・講演 デザイン思考（前例のない課題や未知の問題に対し、最適な解決を図るための思考法）について

岩手大学研究支援・産学連携センター
副センター長 今井潤さん

岩手大学理工学部教授 高木浩一さん

●定員

来場50人 オンライン100人

※オンライン参加は、後日メールで連絡します

●パネル展示

2月3日(木)13時～2月5日(土)17時

岩手大学産学官連携の取り組み紹介など

●申込方法

①所属・氏名 ②電話番号 ③メールアドレス ④参加方法（選択）会場またはオンラインを明記し、1月28日（金）までにメールまたはFAXでお申し込みください

メール: ccd-ad@iwate-u.ac.jp

FAX: 019-621-6886

問い合わせ 岩手大学研究支援・産学連携センター

☎019-621-6683